

八幡平市長 様

所在地		
氏名 (法人名・代表者名)		印 (印鑑証明印、法人の場合は代表者印)
代理人	所在地	
	氏名	印 (印鑑証明印)

暴力団等に関与のない旨等の誓約書兼承諾書

私（当社）は、貴市が執行する入札に参加するにあたり、下記の事項について誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、参加資格や落札の取消および契約解除、入札保証金没収等、貴市が行う一切の措置について異議の申し立てを行いません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以て関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

誓約事項等

- (1) 私（当社）は下記のいずれにも該当しません。
- ① 代表者等または役員等が、暴力団の関係者である。
 - ② 暴力団または暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる。
 - ③ 代表者または役員等が不正な利益を得、役員等または代表者もしくは第三者に不正な利益を得させ、または損害を与える目的で、暴力団または暴力団員を利用している。
 - ④ 代表者またはその役員等が暴力団または暴力団員に対して資金等を提供し、または便宜を供与し、その他直接的もしくは積極的に暴力団の維持および運営に協力し、または関与している。
 - ⑤ ③および④に示す場合のほか、役員等が暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
 - ⑥ 当市発注契約に係る下請、資材または原材料の購入等の契約（以下「下請契約等」という。）を締結するにあたり、その相手方が上記の①から⑤までのいずれかに該当することを知りながらこれを締結している。
 - ⑦ 代表者が①から⑤までのいずれかに該当する者を下請契約等の相手方としていた場合（上記⑥に該当する場合を除く。）であって、市長が代表者に当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、代表者が正当な理由なしにこれに従わない。
 - ⑧ 代表者が当市発注契約を履行するにあたり、暴力団または暴力団員から不当介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を当市に報告せず、または警察に届けないと認められる。
 - ⑨ 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成11年法律第147号）第5条第1項の規定による観察処分を受けた団体または当該団体の役員もしくは構成員である。
 - ⑩ 破壊活動防止法（昭和27年法律第240号）に基づく破壊的団体または当該団体の役職員もしくは構成員である。
- (2) 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等（住所・氏名（フリガナ）・生年月日・性別等（法人にあたっては全役員））の提出を求められたときは速やかに提出し、調査に協力いたします。